

科目名	英米文学概論 I	
担当者	竹内 勝徳 / TAKEUCHI, Katsunori	
科目情報	人間文化<英語英米文化> / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	19世紀前半のアメリカン・ルネッサンスを中心に、作家や文化的背景を紹介し、作品の抜粋をできる限り原文で読む。必要に応じて英検、TOEICの指導も行う。
	到達目標	19世紀のアメリカの資本主義の展開と大衆文化の広がり、それに対する作家たちの反応について学ぶと共に、小説作品や映画作品を鑑賞することで英語の読解力や聴取能力を向上させる。
授業計画	(1) クール 1-1 : アメリカ資本主義の起源と大衆文化—演劇とサーカス (2) クール 1-2 : アメリカ資本主義の起源と大衆文化—ヒーローの登場 (3) クール 1-3 : アメリカ資本主義の起源と大衆文化—『アラモ』を見る (4) クール 2-1 : エドガー・アラン・ポーの小説と映画作品① (5) クール 2-2 : エドガー・アラン・ポーの小説と映画作品② (6) クール 2-3 : エドガー・アラン・ポーの小説と映画作品③ — 『アッシャー家の崩壊』を見る (7) クール 3-1 : ナサニエル・ホーソンの文学① (8) クール 3-2 : ナサニエル・ホーソンの文学② (9) クール 3-3 : ナサニエル・ホーソンの文学③ — 『スカーレット・レター』を見る (10) クール 4-1 : メルヴィルと『白鯨』① (11) クール 4-2 : メルヴィルと『白鯨』② (12) クール 4-3 : メルヴィルと『白鯨』③ (13) クール 4-4 : メルヴィルと『白鯨』④— 『白鯨』を見る (14) 質疑 (15) 総括	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・プリントの英文を読み返し、語句や表現を覚える。
使用教材・参考文献	【教】・【参】 プリント、ビデオ	
成績評価方法と基準	<基準> 授業内容を理解し、作品中の英文を読み解けること。 <方法> 筆記試験80%、発言20%。	
備考		